

2019年2月4日

報道各位

ラサール不動産投資顧問株式会社

東京都千代田区のタワー型高級賃貸レジデンス 「KWレジデンス麹町」、「プレミエール一番町」を取得

世界有数の不動産投資顧問会社であるラサール インベストメント マネージメント インク(本社: 米国イリノイ州シカゴ、最高経営責任者: ジェフ・ジェイコブソン、以下ラサール)は、同社が組成した特別目的会社を通じて、東京都千代田区の高級賃貸レジデンス「KWレジデンス麹町」を2018年12月14日付で、同「プレミエール一番町」を2019年1月31日付で取得したことをお知らせ致します。

今回取得した「KWレジデンス麹町」、「プレミエール一番町」はいずれも、都心の好立地にあるタワー型高級賃貸レジデンスです。

「KWレジデンス麹町」は、東京メトロ半蔵門線「半蔵門」駅及び東京メトロ有楽町線「麹町」駅から徒歩4分の好立地にある、2005年4月竣工の地下1階地上15階建のレジデンス、「プレミエール一番町」は、東京メトロ半蔵門線「半蔵門」駅から徒歩2分の好立地にある、2007年2月竣工の地下1階地上14階建のレジデンスです。



KWレジデンス麹町

プレミエール一番町

両物件が位置する番町・麹町エリアは、最高裁判所等の主要国家機関やイギリス大使館をはじめ各国の大使館が点在することから、警察詰所も多く治安面に優れています。また、上智大学、大妻女子大学、女子学院、雙葉学園、番町小学校といった歴史ある教育機関が多く集積する閑静な高級住宅街であること、ならびに皇居に隣接し、桜の名所として有名な千鳥ヶ淵が近接していること等、都内でも屈指の居住快適性に優れたエリアである上に、丸の内・大手町といったビジネス街にも近い(約3km)ことから、単身者、DINKS及びファミリー世帯からの幅広い賃貸需要が見込まれます。

ラサールの日本法人である、ラサール不動産投資顧問株式会社(本社: 東京都千代田区、代表取締役社長: キース藤井)の執行役員 ファンドマネジメント シニアマネージングディレクター森岡亮太は、「当社は、日本国内では主要都市における築浅賃貸レジデンスを優良な投資機会の一つと考えています。東京の賃貸住宅市場は多様なエリアによって形成されており、都心部にあるコア型不動産の競争環境が激化する中で、ラサールは本物件のような高い立地性・建物グレードを備え、かつ今後街全体のブランドイメージの持続性・更なる魅力向上が期待できるエリアの高級賃貸レジデンスを取得することができました。本物件の取得はコア型投資の一環と位置付けており、当社の賃貸住宅運用におけるノウハウと投資家ニーズが合致したものといえます。今後も、物件タイプとロケーションにとらわれることなく、弊社が考えるコア運用の基準に合致し、かつ弊社の不動産運用ノウハウが活かされる物件への投資を積極的に進めていきます」と述べています。

【施設概要】

建物名称	KWレジデンス麹町
権利形態	信託受益権
住居表示	東京都千代田区麹町3丁目7-28
交通	東京メトロ半蔵門線「半蔵門」駅、同有楽町線「麹町」駅より徒歩4分
土地面積(公簿)	368.64 m ² (111.51 坪)
建物面積(公簿)	2,610.15 m ² (789.57 坪)
総貸室面積	2,022.47 m ² (611.60 坪) ※レントロールに基づく
竣工	2005年4月(新築)
建物用途	共同住宅・駐車場
構造/階数	鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付地上15階建
設計会社	株式会社グローバルエンタープライズ一級建築士事務所
施工会社	株式会社土屋組 東京支社
用途地域	商業地域、防火地域、麹町地区・地区計画
容積率/建蔽率	600.95%<許容660% / 60.93%<許容100%
駐車場台数	16台
建物名称	プレミエール一番町
権利形態	信託受益権
住居表示	東京都千代田区一番町20-3
交通	東京メトロ半蔵門線「半蔵門」駅より徒歩2分
土地面積(公簿)	595.09 m ² (180.01 坪)
建物面積(公簿)	2,897.66 m ² (876.54 坪)
総貸室面積	2,403.97 m ² (727.15 坪) ※レントロールに基づく
竣工	2007年2月(新築)
建物用途	共同住宅・駐車場
構造/階数	鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階付地上14階建
設計会社	株式会社グローバルエンタープライズ一級建築士事務所
施工会社	株式会社土屋組 東京支社
用途地域	第二種住居地域、防火地域、一番町地区地区計画、景観計画区域 文教地区(第一種・第二種)、第二種中高層階住居専用地区(※一部敷地)
容積率/建蔽率	407.32%<許容407.85% / 39.28%<許容72.36%
駐車場台数	12台

ラサール インベストメント マネージメントについて

ラサール インベストメント マネージメントは、世界有数の不動産投資顧問会社です。世界規模で、私募、公募の不動産投資活動、負債性投資をしており、総運用資産残高は約605億米ドルです(2018年9月末現在)。主要顧客は、世界の公的年金基金、企業年金基金、保険会社、政府関連、企業、その他基金(大学基金他)などで、世界中の機関や個人投資家の資金管理を行い、セパレートアカウント型投資、オープンエンド型ファンド、クローズドエンド型ファンド、公募証券、エンティティレベル投資等の手法で投資を行っています。また、世界最大級の総合不動産サービス企業であるジョーンズ ラング ラサール グループ(ニューヨーク証券取引所上場:JLL)傘下にあります。なお、ラサール不動産投資顧問株式会社は、ラサール インベストメント マネージメントの日本法人です。詳しい情報は、www.lasalle.com をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

広報担当(エイレックス) 村瀬亜以 電話 03-3560-1289 メール lasalle@arex-corp.com

*このリリースは、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会へ配布しております。